

富山大学薬学部 附属薬用植物園一般公開



オミナエシ（オミナエシ科）生薬名：敗醬根
学名：*Patrinia scabiosaefolia*

日当たりのよい山野に生える多年草で、秋の七草の1つである。根を敗醬根と称し、利尿、消炎、排膿に用いる。



シナオケラ（キク科）生薬名：蒼朮
学名：*Atractylodes chinensis*

中国原産の多年生草本で、山地斜面の低木の藪及びやや乾燥したところに生える。根茎の泥やひげ根を除き乾燥したものを生薬の蒼朮とし、利尿、発汗、健胃作用がある。

2016年8月27日（土） - 28日（日）

【開園時間】 9:00～16:00
【入園料】 **無料**（無料駐車場有り）

* イベントの案内 *

- ・10:00～ 園内観察ツアー
- ・13:00～ 生薬体験コーナー

植物の苗をプレゼント（先着50名）

- ・27日 ギボウシ
- ・28日 コアニチドリ



交通のご案内

- 富山西I.C.から車で約4分
- 高岡駅から加越能バス(2番乗場)で約50分
- 富山駅から富山地方鉄道バス(3番乗場)で約30分